

男性と女性の違いなのでしょうか？何をいったら良かったのがどう受け止めて良いのか今でも判りませんし、私も何時このように同じ事が起こるのか判りません。同じ女性として私は男性の意見に賛成する事ができませんでした。

それとは裏腹に11月からの幹事がすんなり決まったことはうちのクラブもいいものだと思いますし今はすっかり落ち着きました。しかし彼女が皆にごめんねと言っていた姿は何だか残念な出来事でした。

以前、当クラブでは口論はよくないと思っているくらいが有ったそうです。私は、自分の好きなアクトがもっと居心地のいい場所になってほしいということに必死でつい口論をしていました。人と言葉を交わす事は自分なりの意見が必要であり他人の意見もとてもおもしろい物です。ただダメなものはダメという意見も必要ですが、私としては、文句を10個並べるより改善策を1つでも出したほうが前進を生むのだと確信しているのでそれに見合った改善策を持って口を開くように心掛けています。そして、そんな時にも人は、一人では何もできないんだなあと言う事を実感しています。だからこそ皆で力を合わせて一つの事を達成したときの喜びはなにものにも変え難い物です。

振り返ると不思議な事に、今までの学生時代の“なかよしともだち”より遠慮なくディスカッションを重ねて来ると、より大切な“仲間”になっている事に気が付きます。新入会員の時代は何も苦労もなくただ遊びに来て楽しかったものですが今はこのような立場も仲間意識もとても気に入っています。何ごとも努力なしではよいものは生まれません。すべてにかなってそうだと思います。来期は今まで引っ張ってくれた会員が何人か退会します。この1年でたくさんの事を吸収してゆこうと思います。

それに最近新入会員が10人近く入り今まで以上に元気で、他クラブから『三条芸風が変わったね』といわれています。何時までもお客さん気分ではないも得られない所です。ドンドン新しい人たちが自由にアクトに染まってほしいと思いますもっと多くの人にアクトを知ってもらいたいと思っています。

最後になりますが、私たちの活動の拠点にもなっていますヒューマンハーバーを貸して下さっている梨本さん本当にありがとうございます。以後、クーラーをちゃんと消して帰るように気をつけておりますので、これからもどうぞ宜しくお願いします。／

第3回定例理事会

開催日時	平成8年8月6日	11：30～
開催場所	三条ロイヤルホテル	
出席者	堀川正幸 米山忠俊 佐藤義英 落合益夫 味方義一 長谷川恵慈 羽賀一夫 梨木建夫 今井克義 木宮 隆 山本 賢 本間茂男 出席者12／14	
協議事項	1、コピー機、ワープロ入れ替えの件	承認
	2、納涼夏忘れ同伴例会決算報告	承認

研修生	㈱フチオカ 田口和彦さん 坂井英樹さん
㈱嵐陽会	町永 渉さん 佐藤和美さん 4名

- ・2560地区 地区幹事 角皆良弥より
1995～96年度 クラブに会長賞
1995～96年度 中條耕二会員に会員増強に対する会長賞が届きました
- ・I・M出席者の確認
- ・「ダメ、ぜったい」国連支援基金箱を回しております
- ・月間コメント賞 8月は馬場直次郎会員に決定

ニコニコボックス： 3日現在累計 234,000円	
長谷川慎吾君	（吉田RC）久しぶりに寄せて頂きました。10月6日よろしくお願い致します。
田中正信君	（吉田RC）10周年のお願い上りました。宣敷お願い致します。
大野新吉君	吉田RCの長谷川さん田中さんようこそおいで下さいました。又ロータリーアクトクラブの川勝さん羽賀さん卓話ご苦労様です。中条さんホールインワン賞お目出うございます
高橋彰雄君	
梨本清一君	（先週のBOXの続き）8月30日、今度はホントに神様にお祈りして「立山」に行ったらこの日一日だけが快晴でした。春の花々が咲き乱れる中、コバイケイソウの葉が紅葉しておりました。中條さんゴルフをしないのに私にまでありがとう
淵岡茂君	8月は出席できず残念でした。9月は全出席できるよう努力します。
羽賀一夫君	ふつつかな娘ですが末長くよろしくお願い致します。
今井克義君	練習も人一倍やっています。ゴルフ雑誌もたくさん読んでいます。これで佐藤義英君に握りを払わなければならないのはどうしてでしょうか？ 帰りに易占いで判断してもらいます。
梨木建夫君	近藤雄介さん今日はようこそ、先日のバスケットボール記念大会大変ごくろう様でした。又、嵐けい荘様には夜例会で大変お世話になりました。ありがとうございました。
馬場直次郎君	夏休み最後の土曜日息子を連れて新潟市にある波のプールに行ってきました。子供100円大人200円あまりの安さと設備の良さにビックリ。それに比べて三条の施設のなさにガッカリしました。
平松利朗君	中条さんホールインワンおめでとうございます。初体験でしょうか？
外山晴一君	中条さんホールインワンおめでとうございました。
中條耕二君	過日、ゴルフ同好会の代表の今井先生より私のホールインワンをお祝いしていた

だき、感謝しております。おしるしのテレホンカードでご勘弁をお願いします。

卓 話： 三条ロータクトクラブ会員 川勝靖友さん



- ・三条ローターアクトクラブの現在の活動内容
- ・人員 男性13名 女性8名 計21名（内この春入った新人9名）
- ・対外的な活動 五十嵐川セントラルパークへの出店参加
クリーン協議会への所属、各行事への参加
当クラブ主催『五十嵐川クリーン作戦』
長久の家との交流（もちつき、ボーリング、キックベース等）
新入会員募集のための活動説明会

第2560通区のローターアクトクラブを集めての運動会の主催

- ・主な例会内容 ロータリアンの方からの卓話

会員達による勉強会（社会人のマナーについてなど）

外部から講師をまねいての卓話（消防本部様による心肺蘇生法など）

- ・広報の作成 月1回の広報の発行（内容＝会員の紹介、考えの発表など）
- ・最後に人員が入ったといってもアクトは30才までの、常に人を入れつづけていないとクラブの維持が難しいです。という事でみなさんの周りに、適当な人がいましたらぜひ紹介の方をお願いいたします。また当クラブの広報作成等のためにヒューマンハーバーを心よく使わせていただき、そして事業所の方の紹介もいただき、まことにありがとうございます。今後も変わぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

羽賀千明さん



こんにちは、三条ローターアクトクラブの羽賀千明です。いつも父がお世話になっております。ふつつかな父ですが……（前のセリフは、今井先生が代弁して下さいましたので省きます。）

今日は私のアクトでの体験談をお話ししたいと思います。

私がローターアクトクラブに入ったきっかけは、父の薦めでした。高校時代を新潟の私立で過ごし、横浜の短大を卒業し、5年ぶりに三条の町を振り返った時すっかり友人のいないことに気が付きました。中学の友人もまだ大学3年生、このままでは会社と自宅の片道10分の通勤以外、街に出ることのないまま若い時期を過ごすのかと悩んでいたときでした。

高校時代から委員会の仕事と言うものが好きでインターアクトクラブにも属していました。短大時代は自治会に入り、学園祭の実行委員長にもなり2年間で学園祭に注込みました。2000人相手の行事です。胃が痛くなるほど考えキャンパスを毎日走り回った記憶は今でもそれに勝る経験はあり

ません。余談ですが父の北ロータリーの会長時期と重なり2人で『頑張ろうね、頑張ろうね』と近況報告しながら過ごしたものです。楽しい思い出です。

だからこのような奉仕団体に入る事に抵抗なく、まず例会に出席しました。さすがに点鐘の「カーン」という音、ローターアクトソング、活動指標唱和と何だか気味の悪い会だと思いましたが母体もわかっているだけにその日から入会しました。

10月で3年目に入り早いものでもう中堅クラスです。今年は副会長ということで、何も判らないまま大きな仕事がまわって来ています。地区行事の実行委員長、社会奉仕委員長と他にもう1つ委員を掛け持ちした去年はじっくり仕事をする事ができず、人数不足に悩んだこともありました。社会人ともなるとそれだけに没頭しているわけにはいかず、1人一つの分担にしたいものだと思います。

アクトでは、リーダーシップ育成という事が主にいわれている訳ですが、行事が有れば必ず意見というものが生まれ、委員長にもやはり口を出します。どうしてこうなんだ何をやっているんだという声です。そんな時JCに入っている兄とこんな話をしました。言葉は違いますが、「JCに入っている人は将来会社役員になる人が多い、人の動かし方も知らないで会社で失敗したら大変な事になる。だから自分達でお金を払って集まってるんな経験している。僕は大事なシュミレーションが出来る場所だと思っている。街作り、三条活性化はその一貫で、いろいろ言う人がいるが、本来完璧を求める物ではないはずだと思う。奉仕の方向は違ってもアクトも同じなんじゃないかな。」と。

考え方は様々ですが私も同じ意見でした。良く考えてみると毎年恒例のアクト行事も準備とマニュアルがほとんどありません。自分で考えろと言うことらしいのです。なんて薄情なクラブだろうと本当に初めは思っていたのですが、最近は段々理解ができてきた気がします。そんな事で自分に対するプレッシャーも少しは軽減でき、人の行動も見てあげる事ができたような気がします。

少し話は変わりますがこの前こんな事が有りました。大きな事ではないかも知れませんが、女の私には今も残っている事です。

今年度の当クラブの女性幹事が11月に結婚退会をするというのです。それを聞かされたのは、5月の中旬で、来期役員が選出された後の飲み会でした。男性陣とアクト委員長からは、『役員選出のころにはそれなりに判っていた事だろう、結婚するなどは言わないがそれも飲み会でいうなんて自覚が足りない。』という声があがったのです。私はキョトンとした後、何だか悲しくて悔しくてたまりませんでした。どうであろうと自分達の仲間がゴールインするのに『自覚が足りない』とはどういう事だ。結婚というのはタイミングだしアクトの皆が困るからそのタイミングを逃そうなんて私にだってできない。「だから三条からは女性の会長が誕生しないんだ」といわれてもこのような状況を見てしまえば、どちらが幸せか考えると私はもう会長は引き受けにくい。幹事くらい皆笑って引き受けてもいいじゃないか、と私は少々取り乱しつつ口論しました。